

●一緒にゲームをする

●対面型

ことば当てゲーム

生徒がよく知っていることばを取り上げ、ジェスチャーなどでヒントを与えて、同じチームの仲間になにかを当てさせるゲーム。チーム対抗で行う。

- ①生徒はチームに分かれる。
- ②各チームでことばを当てるためのヒントを与える人と、答えを当てる人とに分かれる。
- ③あらかじめ用意していた「ことば」のカードを、当てる人の背後で示して、ヒントを与える人がジェスチャーなどでヒントを示し、それを聞いて「ことば」を言い当てる。



何だろう

ヒントを
与えています

当てることばは、日本語の教科書に載っている、既に勉強したことばです。

例) パソコン、かばん、教室、など。

お題(当てることば)はこちらの画面に出ています。

うーん・・・



(写真) 2009年10月

ソウル市の慶福ビジネス
高等学校にて

何でもランキング・クイズ

クラス内で「もらいたいプレゼント」や「好きな屋台料理」などを調査して、その結果をランキングにまとめ、相手の生徒に当てさせるゲーム。

- ①クラス内であらかじめテーマについてのアンケート調査をし、その結果を集計しておく。
- ②画用紙にランキングを書く(1位、2位など当てさせたい結果については空白にしておく)
- ③交流学习の時間に結果を当てるクイズ大会を行う。答えについては、関連する写真などを見せながら簡単に補足する。

*韓国京畿道にある徳沼高等学校と宮城学院高等学校の間でSkypeを使ってWebカメラを通して行いました。